

医療保護入院患者に対する調査について

〔目的〕

- ・医療保護入院患者の入院に至るまでの経過や保護者の続柄、退院後に必要となるサービス等について把握し、新たな地域精神保健医療体制の構築に向けた検討チームにおける検討資料とする。

〔調査期間〕

- ・平成23年12月

〔調査方法〕

- ・質問紙を用いる
- ・全国18の精神科病院の対象となる病棟(各病院一つ)に入院する全ての医療保護入院患者を調査対象とする

〔調査項目〕

- ・入院患者の概要(性別、診断名、入院歴、受療中断の有無など)
- ・入院時の状況(利用していたサービス、精神症状、同居者の有無など)
- ・入院経路
- ・保護者
- ・現在の治療内容
- ・退院後に必要なサービス

医療保護入院患者調査

所 属 機 関	
職 種	医師・看護師・准看護師・PSW・OT・事務職員・その他（ ）
記入者氏名	
記入日	平成 年 月 日

◎ 医療保護入院患者の基本的な状況をご回答ください。

1 性 別	1 男性 2 女性
2 医療保護入院時の年齢	歳
3 入院日	保護者の同意により入院した年月日 平成 年 月 日 今回の入院年月日 昭和・平成 年 月 日 入 院 形 態 1 任意 2 措置 3 緊急措置 4 医療保護 5 応急
4 今回の入院期間における入院形態の変更 ※書ききれない場合は38「備考」欄に記載して下さい	1 あり（入院形態：1 任意 2 措置 3 緊急措置 4 医療保護 5 応急） 昭和・平成 年 月 日～昭和・平成 年 月 日入院形態（1・2・3・4・5） 昭和・平成 年 月 日～昭和・平成 年 月 日入院形態（1・2・3・4・5） 昭和・平成 年 月 日～昭和・平成 年 月 日入院形態（1・2・3・4・5） 昭和・平成 年 月 日～昭和・平成 年 月 日入院形態（1・2・3・4・5） 昭和・平成 年 月 日～昭和・平成 年 月 日入院形態（1・2・3・4・5） 2 なし
5 診断名	主たる精神障害 ICD カテゴリー（ ） 従たる精神障害 ICD カテゴリー（ ）
6 身体合併症	1 あり（合併症名： ） 2 なし
7 主たる精神障害の発症年齢	歳
8 発症から今回の入院までの期間	_____年_____か月
9 今回の入院前の精神科受診歴（他科での精神症状への医療を含む）	1 あり 2 なし <u>(→15へ)</u>
10 今回の入院前の精神科入院歴 ※入院中の入院形態の変更の有無に関わらず、1回と数えて下さい	1 あり（計 回、全ての入院期間の合計 年 ヶ月程度） 2 なし <u>(→13へ)</u>
11 今回の入院前の入院形態別の精神科入院回数 ※入院中に入院形態の変更があった場合、それぞれを1回に数えて下さい	任意 入院 回、 措置 入院 回 緊急措置 入院 回、 医療保護 入院 回 応急 入院 回
12 今回の入院前 2 年間の精神科入院期間 ※書ききれない場合は38「備考」欄に記載して下さい	入院形態：1 任意 2 措置 3 緊急措置 4 医療保護 5 応急 昭和・平成 年 月 日～昭和・平成 年 月 日入院形態（1・2・3・4・5） 昭和・平成 年 月 日～昭和・平成 年 月 日入院形態（1・2・3・4・5） 昭和・平成 年 月 日～昭和・平成 年 月 日入院形態（1・2・3・4・5） 昭和・平成 年 月 日～昭和・平成 年 月 日入院形態（1・2・3・4・5） 昭和・平成 年 月 日～昭和・平成 年 月 日入院形態（1・2・3・4・5）
13 今回の入院前の受療中断 （精神科医療機関への受診中断または服薬中断等）	1 あり（最終受診 昭和・平成 年 月頃） <u>(→15へ)</u> 2 なし

	VI 感情・情動 1 感情平板化 2 抑うつ気分 3 高揚気分 4 感情失禁 5 焦燥・激越 6 易怒性・被刺激性亢進 7 その他（ ） VII 意欲 1 衝動行為 2 行為心迫 3 興奮 4 昏迷 5 精神運動制止 6 無為・無関心 7 その他（ ） VIII 自我意識 1 離人感 2 させられ体験 3 解離 4 その他（ ） IX 食行動 1 拒食 2 過食 3 異食 4 その他（ ）
22 その他の重要な症状(複数選択可)	1 てんかん発作 2 自殺念慮 3 物質依存（ ） 4 その他（ ）
23 問題行動等(複数選択可)	1 暴言 2 徘徊 3 不潔行為 4 その他（ ）
24 医療保護入院時の状態像(複数選択可)	1 幻覚妄想状態 2 精神運動興奮状態 3 昏迷状態 4 統合失調症等残遺状態 5 抑うつ状態 6 躁状態 7 せん妄状態 8 もうろう状態 9 認知症状態 10 その他（ ）
25 今回の入院のきっかけ(複数選択可)	1 家庭内での出来事 2 職場、学校での出来事 3 事業所等での出来事 4 居住地域での出来事 5 精神症状をきっかけとした衰弱・感染症のリスク等 6 その他（ ）
26 今回の入院のきっかけを医療機関へ相談	1 あり 2 なし (→29へ)
27 今回の入院のきっかけを医療機関へ相談した者(複数選択可)	1 本人 2 保護者または同意者 3 2以外の家族(続柄) 4 相談支援事業所、居宅介護支援事業所等 5 精神科以外の医療機関(科) 6 同一医療機関の他科(科) 7 行政機関職員(保健所職員、福祉職員、その他()) 8 地域住民(民生委員、家主、友人、知人、近隣住民、その他())
28 保護者	1 後見人または保佐人 2 配偶者 3 親権を行う者 4 家庭裁判所が選任した者(続柄) 5 その他()
29 入院経路(複数選択可)	1 本人が一人で来院 2 保護者または保護者以外の家族による同伴 3 相談支援事業所、居宅介護支援事業所による同伴 4 行政機関職員による同伴 5 他の入院形態からの移行 6 その他()
30 今回の入院前の行動変化(複数選択可)	1 暴言・暴力的行為 2 自閉・引きこもり 3 浪費・乱費 4 奇異な行動 5 保清の乱れ 6 その他() 7 行動変化なし
31 現在の治療内容(複数選択可)	1 薬物療法(内服薬) 2 持続性抗精神病注射薬 3 電気けいれん療法 4 作業療法 5 生活技能訓練(SST) 6 その他()
32 病識や治療への意欲を得るための取り組み(複数選択可)	1 疾病教育 2 服薬指導 3 病棟内活動への参加の促し 4 その他() 5 積極的なはたらきかけは行っていない
33 退院後に必要と考えられる精神科医療(複数選択可)	1 精神科通院医療(回/ 週) 2 精神科訪問看護(回/ 週) 3 精神科デイケア(回/ 週) 4 他科での精神症状への医療
34 退院後に必要と考えられるサービス(複数選択可) ※現在の治療計画において想定している退院後に必要なサービスを記載	1 障害者自立支援法等に係るサービス 01 就労移行支援事業 02 就労継続支援 A 型 03 就労継続支援 B 型 04 自立訓練(生活訓練、訪問型) 05 自立訓練(宿泊型) 06 居宅介護(ホームヘルプ) 07 生活介護 08 地域活動支援センター 09 グループホーム・ケアホーム 10 施設入所支援 11 短期入所(ショートステイ) 12 相談支援 13 その他()

	2 介護保険法等に係るサービス 01 訪問介護（ホームヘルプ） 02 訪問看護 03 訪問リハビリテーション 04 通所介護 05 通所リハビリテーション 06 短期入所（ショートステイ） 07 認知症対応型共同生活介護 08 小規模多機能介護型居宅介護 09 介護老人保健施設 10 介護老人福祉施設 11 その他（ ）
	3 その他のサービス等 01 保健所保健師による訪問 02 市町村保健師による訪問 03 福祉事務所による訪問 04 その他（ ）
35 退院後に必要と考えられるサービス（複数選択可） ※<u>身近に提供されていないため現在の治療計画では想定していないが、身近にあれば退院後に必要と考えられるサービス</u>を記載	1 障害者自立支援法等に係るサービス 01 就労移行支援事業 02 就労継続支援 A 型 03 就労継続支援 B 型 04 自立訓練（生活訓練、訪問型） 05 自立訓練（宿泊型） 06 居宅介護（ホームヘルプ） 07 生活介護 08 地域活動支援センター 09 グループホーム・ケアホーム 10 施設入所支援 11 短期入所（ショートステイ） 12 相談支援 13 その他（ ）
	2 介護保険法等に係るサービス 01 訪問介護（ホームヘルプ） 02 訪問看護 03 訪問リハビリテーション 04 通所介護 05 通所リハビリテーション 06 短期入所（ショートステイ） 07 認知症対応型共同生活介護 08 小規模多機能介護型居宅介護 09 介護老人保健施設 10 介護老人福祉施設 11 その他（ ）
	3 その他のサービス等 01 保健所保健師による訪問 02 市町村保健師による訪問 03 福祉事務所による訪問 04 その他（ ）
36 現在はない仕組みであるが、新たに整備されれば退院可能となると考えられるもの（自由記載）	
37 退院後の生活について患者本人が希望していること（自由記載）	
38 備考（自由記載）	